



人と自然が響きあう

“ハーモニーガーデン上里”

上里町は、都心部から約 85km に位置し、国道 17 号、高崎線、関越自動車道が東西を横断するなど交通アクセスがよく、また、神流川、烏川が町の西から北にかけて流れる豊かな自然環境に恵まれた町です。本町は、農業を基幹産業としながら、先端工業が立地する首都圏近郊の生活文化都市として発展を遂げてきました。しかし、わが国が少子高齢や環境問題、産業活性化など多くの課題を抱え、国全体が総人口減少時代に向かう中、量から質へ、ハードからソフトへとまちづくりの転換を図ることが求められています。

このたび、今後 10 年間の上里町の進むべき方向と基本施策を明らかにした第 4 次上里町総合振興計画を策定いたしました。本計画は、第 3 次総合振興計画の方向性を継承するとともに、新たな活性化策の積極的な導入を図るとともに行財政運営の長期的な安定を図っていかうとするものであります。将来像を「人と自然が響きあう“ハーモニーガーデン上里”」とさせていただきます。これは、「豊かな自然の中で、日常生活の舞台である本町において、まちづくりの主役である町民の皆様一人ひとりが、未来に夢を持ち、互いに支えあい、わかちあい、また、産業のさらなる活性化により新たな生活文化を創造し、人と自然がお互いの存在を尊重し、調和を図りながら発展していく。」という意味を込めております。

上里町がこれからも町民の笑顔があふれ、活気のある町として発展していくために、町の将来像を思い描き、町の特性を伸ばし、課題を改善しながら、町民の皆様と共に全力でまちづくりを進めて参ります。

最後に、本計画の策定にあたり、まちづくりアンケートやタウンミーティングで貴重なご意見、ご提言を頂きました町民の皆様をはじめ、町議会並びに総合計画審議会など関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに今後のご指導、ご協力を切にお願いいたします。

平成 19 年 3 月

上里町長 関 根 孝 道